

平塚市知的対流推進事業補助金 交付申請書

年 月 日

(提出先)
平塚市長

申請者 所在地 _____
 名称 _____
 代表者 職氏名 _____
 電話番号 _____
 担当者 氏名 _____

平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第 6 条の規定に基づき、補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1 申請者区分	必ず 該当	☐ 実施要綱及び交付要綱を確認済み
	必ず 該当	☐ 協定締結プロジェクト ☐ 市内企業等が主体的に認定プロジェクトに参画 ☐ 次のいずれかに該当し、実施による市内企業に及ぼす効果が極めて高いと市長が特に認めるもの ※該当する記号ア～ウを○でお囲みください ア 商用化により社会課題の解決や産業振興に大きな効果をもたらすことが予見されるもの イ DX 又は GX に著しく資することが予見されるもの ウ フェスタロード（駅前大通り線）を実証の場とし、新技術等を活用した先進的な取組として発信できるもの
2 協定締結プロジェクト名		
3 補助金申請額		円（税抜）
4 段階の選択	いずれか 該当	☐ 研究段階 ☐ 実証・改良段階 ☐ 実用化・商用化段階
5 添付書類	必須	☐ 補助金計画概要書（第 2 号様式） ☐ 補助金収支予算書（第 3 号様式） ☐ 知的対流推進事業プロジェクト認定通知書（実施要綱第 4 号様式）の写し又は知的対流推進事業プロジェクト変更認定通知書（実施要綱第 6 号様式）の写し
		☐ 市税完納証明書（平塚市に納税義務がある場合に限る）

		☐ 登記事項証明書又はこれに代わるもの
	指定がある 又は 希望する 場合	☐ 非公表希望事項調書（第４号様式） ☐ その他市長が特に必要と認めるもの

補助金計画概要書

1 プロジェクト参画者 ※市内または市外の該当する方を○で囲んでください ※記入欄が不足する場合は同項目を記載した別紙を作成してください	申請者（市内・市外）	所在地	〒 ー
		名称	
		代表者 職氏名	
		電話番号	
		担当者 氏名	
	参画者（市内・市外）	所在地	〒 ー
		名称	
		代表者 職氏名	
		電話番号	
		担当者 氏名	
2 プロジェクト期間			年 月 日 から 年 月 日
3 プロジェクト概要	年度・内容		
※4月から翌年3月までを「年度」として作成してください			
4 想定される市内への還元成果	年度・内容		
※4月から翌年3月までを「年度」として作成してください			

5 完成物がある場合の想定耐用年数 ※減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和 40 年大蔵省令第 15 号）を参考として記載してください	内容	

補助金収支予算書

1 支出の部

区 分		予 算 額 (円)	摘 要
直接経費 (税抜)	①製品の開発及び改良、 試験等に関する経費	円	
	②技術の開発及び改良、 試験等に関する経費	円	
	③製造又は生産方法の 開発及び改良に関する 経費	円	
	④データ取得等、委託・外 注により行う調査に関する 経費	円	
間接経費 (税抜)	⑤技術開発又は実証の管理 等に必要な経費	円	直接経費の20%を上限 $(①+②+③+④) \times 20\% \geq ⑤$
支出合計 (税抜)		円	

2 収入（財源）の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
①本プロジェクトのために充 てるべき特定の収入	円	国県等の補助金や本プロジェクトのために募 った寄附金など
②平塚市からの補助金	円	千円未満の端数切捨て
③自己資金	円	
収入（財源）合計	円	支出合計 - 収入（財源）合計 = 0

【確認項目】

- ☐ 補助対象経費は、支出合計から特定の財源を控除したもの（第4条関係）
支出合計 - ①（特定の財源） = 補助対象経費
- ☐ 平塚市からの補助金は、補助対象経費に区分に応じた補助率を乗じたもの（第5条関係）
補助対象経費 × 別表第2の該当項目に応じた補助率

非公表希望事項調書

次の事項は、対外的に非公表とするよう希望します。

非公表を希望する事項	理由	期限

* 非公表を希望する事項は、必要最小限、かつ、合理的理由によらなければならない

平 第 号
年 月 日

平塚市知的対流推進事業補助金 交付決定通知書

様

平塚市長

年 月 日付けで申請のあった平塚市知的対流推進事業補助金について次のとおり決定したので、平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第7条の規定により通知します。

記

補助認定プロジェクト名

☐ 交付する

補助金交付予定額

円

（当該年度分のみ）

備考

財産処分の制限期間

事業完了から

年

☐ 交付しない

理由

非公表希望事項調書

☐ 提出なし

☐ 提出あり

☐ ご希望に添えるよう善処します

☐ 次の事項はご希望に添えません

特記事項

- ・交付決定年度内に当該補助認定プロジェクトが完了しない場合で補助金を翌年度に繰越しすることを希望する場合は、12月10日までに必ず変更申請書を提出してください。

以 上

平塚市知的対流推進事業補助金 変更申請書

年 月 日

(提出先)
平塚市長

補助認定プロジェクト責任者 所在地

名称

代表者 職氏名

電話番号

担当者 氏名

既に交付決定を受けた内容について変更が生じたため、平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第 8 条の規定に基づき、次のとおり変更申請します。

1 変更内容	いずれか 該当	☐ 交付決定を受けている補助認定プロジェクトの内容に大幅な変更が生じる ☐ 交付決定金額に明らかに変動が生じる ☐ その他、交付決定を受けている内容に重要な影響を及ぼすおそれが生じた ☐ 交付決定を受けている補助認定プロジェクトが年度内に完了せず、交付決定金額の繰越しを希望する 内容 ()
2 変更が生じた要因	詳細 記述	
3 添付書類	必須	☐ 平塚市知的対流推進事業補助金交付決定通知書（第 5 号様式）の写し ☐ 補助金計画概要書（第 2 号様式） ☐ 補助金収支予算書（第 3 号様式） ☐ 変更後の実施内容の詳細が分かる資料
※提出済のものに変更がある場合は、変更が把握可能なように反映したもの	指定がある 又は 希望する場合	☐ 非公表希望事項調書（第 4 号様式） ☐ その他市長が特に必要と認めるもの

平 第 号
年 月 日

平塚市知的対流推進事業補助金 変更決定通知書

様

平塚市長

年 月 日付けで変更申請のあった平塚市知的対流推進事業補助金について次のとおり決定したので、平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第 9 条の規定により通知します。

記

補助認定プロジェクト名

☐ 変更交付する

補助金交付額

(変更前)

円

(変更後)

円

財産処分の制限期間

事業完了から

年

☐ 変更交付しない

☐ 交付決定を取り消す

理由

☐ 伝達事項

内容

以 上

平塚市知的対流推進事業補助金 実績報告書

年 月 日

(提出先)
平塚市長

補助認定プロジェクト責任者 所在地
名称
代表者 職氏名
電話番号
担当者 氏名

年 月 日付け 第 号をもって交付決定のあった補助金について、
平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第11条の規定により、実績を報告します。

1 補助認定プロジェクト名		
2 補助金交付決定額	円（税抜） (変更がある場合は最終の決定額)	
3 補助認定プロジェクト実績額	円（税抜）	
4 添付書類	必須	☐ 補助金成果報告書（第9号様式） ☐ 補助金収支決算書（第10号様式） ☐ 支出を証する書類の写し
	指定がある場合	☐ その他市長が特に必要と認める書類

以上

補助金成果報告書

1 プロジェクト 参画者 ※市内または市外の該当 する方を○で囲んでく ださい ※記入欄が不足する場合 は同項目を記載した別 紙を作成してください	補助認定プロジェクト責任者 （市内・市外）	所在地	〒 ー	
		名称		
		代表者 職氏名		
		電話番号		
		担当者 氏名		
	参画者 （市内・市外）	所在地	〒 ー	
		名称		
		代表者 職氏名		
		電話番号		
		担当者 氏名		
2 プロジェクト期間			年 月 日 から 年 月 日	
3 プロジェクト成果内容 （達成度及びその評価など） ※4月から翌年3月までを「年度」とし て作成してください ※記入欄が不足する場合は同項目を記 載した別紙を作成してください		年度 ・ 内容		

4 市内への還元成果 ※4月から翌年3月までを「年度」として作成してください ※記入欄が不足する場合は同項目を記載した別紙を作成してください	年度 ・ 内容	
---	------------------------------	--

補助金収支決算書

1 支出の部

区 分		予 算 額 (円)	摘 要
直接経費 (税抜)	①製品の開発及び改良、試験等に関する経費	円	
	②技術の開発及び改良、試験等に関する経費	円	
	③製造又は生産方法の開発及び改良に関する経費	円	
	④データ取得等、委託・外注により行う調査に関する経費	円	
間接経費 (税抜)	⑤技術開発又は実証の管理等に必要経費	円	直接経費の20%を上限 $(①+②+③+④) \times 20\% \geq ⑤$
支出合計 (税抜)		円	

2 収入（財源）の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
①本プロジェクトのために充てるべき特定の収入	円	国県等の補助金や本プロジェクトのために募った寄附金など
②平塚市からの補助金	円	千円未満の端数切捨て
③自己資金	円	
収入（財源）合計	円	支出合計 - 収入（財源）合計 = 0

【確認項目】

- ☐ 補助対象経費は、支出合計から特定の財源を控除したもの（第4条関係）
支出合計 - ①（特定の財源） = 補助対象経費

平 第 号
年 月 日

平塚市知的対流推進事業補助金額 確定通知書

様

平塚市長

年 月 日付けで実績報告のあった平塚市知的対流推進事業補助金について次のとおり確定したので、平塚市知的対流推進事業補助金交付要綱第 1 2 条の規定により通知します。

記

補助認定プロジェクト名

補助金の確定額

円

特記事項

- ・本通知書を受け取ってから 1 0 日以内に請求書を提出してください。
- ・第 1 5 条、第 1 6 条及び第 1 7 条の規定を順守するようにしてください。

以 上